

内容目次

- ・花火の歴史
- ・子宮頸がん検診をうけましょう！！
- ・インフォメーション
- ・外来診療表



発行元 地方独立行政法人さんむ医療センター
 広報編集委員会
<http://www.sanmu-mc.jp/>

花火の歴史

夏の暑い日々が続いています。みなさんいかがお過ごしでしょうか。夏は海水浴やBBQ、お祭りや花火などの楽しいイベントがたくさんあります。そこで、日本の夏の風物詩として馴染み深い「花火」についてのお話です。

花火の発祥は紀元前3世紀頃の中国で、不老長寿の薬を求める錬丹術や黄金を作り出す錬金術等の過程で偶然にも火薬が発見され、爆竹や狼煙(のろし)として利用された事が花火の起源だそうです。その後13世紀頃にヨーロッパへ伝わり王の権力の誇示や軍事的な攻撃に用いられ、大航海時代と共に世界中に広まったと言われています。日本へは16世紀頃にポルトガル人から火縄銃や火薬として伝わり、戦場の歴史を大きく左右するものですが、戦場での火薬の出番が無くなった江戸時代に日本で初めて徳川家康が見物として花火を見たのが日本の花火の歴史の始まりだそうです。

以降、新しいもの好きの江戸っ子達に大流行しましたが、火事が頻発したことで幕府より計6回も「花火禁止令」が出される程の人気ぶりだったそうです。日本での最古の花火大会は隅田川の花火大会で、飢饉やコレラ流行により出た多数の死者を弔う為に大花火を披露した事が隅田川開きの花火の起源となりました。花火にどこか寂しさを感じるのはこの為(?)なのかもしれません。

全国各地の花火大会。その歴史を知ってから見るとまた違った楽しみ方が出来そうです。



栄養科 盛

外来診療表

平成28年 7月4日から

受付時間 新 患 再 来 整形外科・泌尿器科 小児科(水)・眼科

AM8:00~11:30
 AM7:30~11:30
 ~10:30
 ~11:00

	月		火		水		木		金	
	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後	午前	午後
内科	1	川上	川上	川上	上田		伊藤		川上	
	2	掛村	島田	島田	鶴飼		鶴飼			
	3	瀧澤	瀧澤	瀧澤	水谷		瀧澤			
	4	碓井	碓井	碓井	碓井					中野
	5	出口	齋藤	齋藤	齋藤		齋藤			掛村
	6	坂本			坂本		坂本			
小児科	1		田島	田島				濱田		
	2	乳児検診	田島	田島	大学医師			濱田		ワクチン
	3	水見	水見	*ワクチン			水見	1ヶ月検診	水見	
外科	1	新患外来	坂本	篠原	篠原	角田		篠原	篠原	
	2	須ノ内	黒田	渡邊		須ノ内	須ノ内	太田		
	3	篠原	須ノ内			加野		森山		
整形外科	1	石川	遠藤				重村		重村	
	2	葛城	大田				葛城		遠藤	
	3	大田					山崎			
脳神経外科	1	田中	田中	田中	田中				田中	
	2	小野					小野			
皮膚科	1	木村	木村		石田		木村		木村	
泌尿器科	1	仲村	坂本		岡東		佐塚			
産婦人科	1	木下	木下	水谷	手術	木下	木下	木下	水谷	
	2	水谷	水谷	神下		神下	神下	神下	神下	
眼科	1	神原	手術	特殊治療	特殊治療	神原			神原	
	2	辰巳				千葉			柿栖	
耳鼻咽喉科	1	外池			花澤	大学医師			茶蘭	
歯科口腔外科	1	金沢	外来手術	金沢	外来手術	金沢	外来手術	金沢	手術	金沢
	2	小出		山本	外来手術	澤井		笠松		大和地

注1 〇は予約診療のみです。
 2 完全予約制 (心臓血管外科、神経内科、緩和ケア)の初診予約窓口 北棟2階 地域医療連携室
 3 完全予約制 (和漢診療)の初診予約窓口 北棟1階 予約センター
 4 小児科の*ワクチンについては、毎月第2週火曜日(10月・1月は第3週火曜日)は行いません。
 5 皮膚科水曜日について、紹介状をお持ちの患者様は診療致します。

子宮頸がん検診を受けましょう!!

子宮頸がんなんて自分には関係ないと思っていませんか？

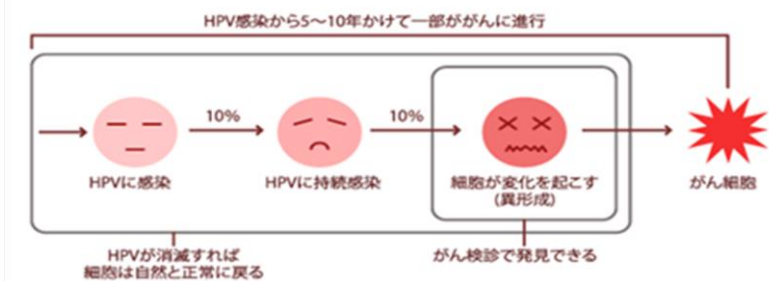
実は日本では1日に約10人の方が子宮頸がんを命を落としています。

子宮頸がんは遺伝などに関係なく、性交経験がある女性なら誰でもなる可能性のある病気です。

女性特有のがんの中では乳がんに次いで**第2位**を占めており、特に**20代から30代の女性**で発症するがんの中で**第1位**となっています。

子宮頸がんは子宮頸部（子宮の入口）にできるがんです。

HPV（ヒトパピローマウイルス）に感染することが、子宮頸がんの原因のほとんどを占めます。性交経験のある女性なら、一生に一度はHPVに感染していると言われています。感染しても90%の人は1~2年で自然に消えていきますが、約10%の人は長期間感染した状態が続き（持続感染）、子宮頸部の細胞異常である「異形成」が起こります。異形成でも正常な細胞へ戻りますが、一部では時間をかけて進行していき、子宮頸がんとなります。



子宮頸がんは異形成を見つけることが大切です。また、異形成であれば、簡単な治療でほぼ100%治す事ができます。

検診では子宮頸部をブラシなどでこすり、細胞を取り、顕微鏡で検査します。検診の時間は5分程度です。ほとんど痛みはありません。

少し恥ずかしいかもしれませんが、あなたのために受けてみませんか？

産婦人科 神下 優

インフォメーション

1. 休診について（7月27日現在）

8月 8日(月)	皮膚科	受付時間 11時まで
8月 9日(火)	皮膚科	受付時間 11時まで
8月12日(金)	内科	予約患者様のみの診療
8月12日(金)	外科	太田医師休診
8月15日(月)	眼科	休診
8月16日(火)	眼科	休診
8月22日(月)	整形外科	石川医師休診
8月22日(月)	皮膚科	休診
8月23日(火)	皮膚科	休診
8月25日(木)	内科	瀧澤医師休診
8月25日(木)	皮膚科	休診
8月26日(金)	整形外科	遠藤医師休診
8月29日(月)	内科	瀧澤医師休診
8月30日(火)	皮膚科	休診

(変更する場合があります。休診等の情報は、北棟1階の掲示板をご覧ください。)

2. 救急外来について

救急外来で診察を希望される方は、直接来院される前に、必ずお電話で診察が受けられるかご確認下さい。

入院中の患者様の診察など他の業務により、お断りする場合やしばらくお待ち頂く場合もありますので、予めご了承下さい。ご協力とご理解をお願い致します。なお、当日の精算は出来ません。

・会計にて一時預かり金をしています。

お問い合わせ先

地方独立行政法人

さんむ医療センター 地域医療連携室

住所：〒289-1326 千葉県山武市成東 167 番地

TEL：0475 (82) 2521 FAX：0475 (82) 3354